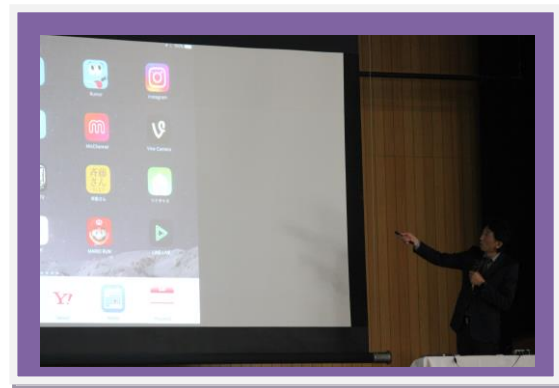
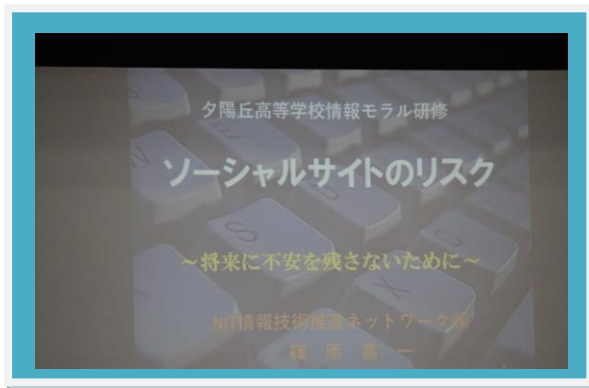


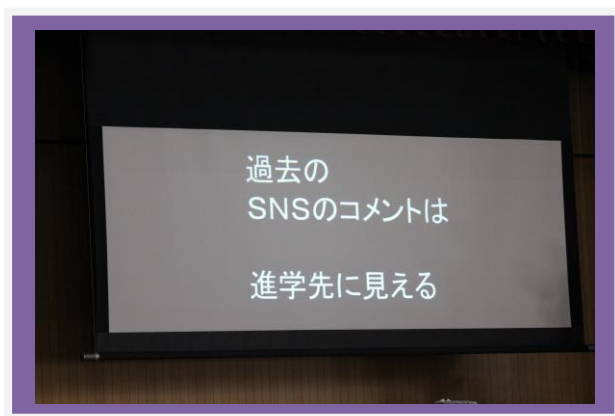
SNS 講演が行われました 4月14日（金）

1・2限目に講師の先生をお招きして、スマートフォンやタブレット端末などによるソーシャルネットサービス（SNS）の利用とその危険性についての講演が行われました。

本講演では、実際にあった SNS による危険な事例の紹介がされ、無料アプリや位置情報サービスの利便性に隠れた危険性が取り上げられました。生徒たちは講義内容に従って実際にスマートフォンを設定操作し、危険を回避できているかどうかを再確認しました。



また、SNS でのコメントや写真の投稿などの事例を通して、データが一時的なものではなく、長期にわたってインターネット上に残ることなど、その結果「今の行いが未来にまで影響すること」を特に強調されていました。



スマートフォンは身近なものであり、日常に不可欠なものになっています。従ってその取り扱いには十分注意しなければなりません。学習に使用するには非常に便利ですが、スマートフォンを使うことで「家族や友人など身近な人が危険にさらされていないか」、「自分自身がこれまで危険な取り扱いをしていなかったか」を振り返る必要があると講師の先生のお話を聞いて感じました。この講演は、どうすれば安全かつ快適にスマートフォンを使うことができるのかを生徒一人一人が真剣に考える絶好の機会になりました。

講師の篠原先生、生徒に役立つ貴重な講演をありがとうございました。

